

## 三木市子ども・子育て支援事業計画策定のためのアンケート調査(小学生児童用) 自由記述

### 学校・教育内容に関すること

子ども達は身近な大人の姿を見て育っていきます。“学力向上”も大切ですが、まずは親がお手本となれるようにしなければいけないと思っています。最近の子供達は挨拶を自分からする子がいなくなりました。でもそれは大人が出来ていないからだと思つづく思います。気持ちの良いあいさつが出来た大人になり、それを見て、子供達がすすんでしてくれるようになればと思います。学校でもまずは先生にそれを見せていただければと思います。よろしくお願いします。

学校生活の中でリーダー的存在の子がおり、その周囲にいる子ども達と一緒に嫌がらせを受けている。親が出て行き、相手の親と話をしても、ギクシャクするだけで解決に至っていない。

校舎が古いのはいたしかたないですが、体育館がずっと雨漏りしているままの状態に放置されているのが気になります。図書館を新しく建てるお金があるなら、子どもの為にせめて環境を整えてほしいと思います。他県、他市に学んでもらいたいと思うことも多いです。他県からの転校生ですが、学校環境(設備も含む)、学習方法、学習内容、レベル、どれをとっても遅れていると痛感しています。高齢者福祉に力を入れることも大切ですが、三木市を担う将来のある子ども達の為に注力することのほうが大切だと思います。映らないブラウン管のテレビがおいてある時点で、既に時代に乗り遅れていると思うのは、多くの保護者の意見ではないでしょうか。市として力を入れるポイントが完全に老人に向いているとしか思えず、とても残念です。検討いただけるものならすぐにも改善していただけることを切に望みます。

・1つのクラスの子どもの数が多いので、小人制のクラスを希望します。(教室がたりないのではという声もあります)・朝の生徒達の登校に保護者が当番で1ヶ月に1~2度まわってくるのですが、人数が多くて大変です。・夏休みの地区水泳をなくす、なくさないのアンケートがありました。保護者ではなく、先生が水泳教室みたいなのを開いてくれたらいいという声も出ています。

支援学級と普通学級の間のようなクラスを作してほしいです。三木市の中でも子供の数が多い学校に専門の先生がいて指導して頂けるようなクラスがあったらいいと思います。(自由ヶ丘小学校の言葉の教室みたいな)

例えば冬季は「PM5:00」頃に、広報の放送を利用して、子供達に帰宅時間を知らせてほしい。放送機器がなかったらすいません。「XXX時になったので家に帰りましょう。」等

学校で先生と個別に話せる機会が5月の家庭訪問と7月の懇談の時だけですが、学年の後半でも学校での様子を知る場があればと常々思っています。

〇〇地区においては生徒数の減少が、日々の学校生活において、友達関係、人間関係が閉鎖されています。その中でのイジメは子どもに逃げ場がありません。〇〇地区内合同でのイベントや交流は企画されていますが、日々集団生活をまともにできていない子ども達はかわいそうで仕方がありません。早期の合併を望みます。また、学校の先生も非常にばらつきを感じます。良い先生もたくさんいるので、非常に残念です。この現状を市は把握しているのでしょうか？学校のトイレが汚いのも子どもが悩んでいるひとつです。

子どもの成長していく過程で学校生活は良い面でも悪い面でも大きな影響を与えると思うので、経験の少ない先生をサポートするような環境を作って頂きたいと思います。

学級できちんと授業が行えるように、担任以外の先生のフォローをつける等対策をして、学級がきちんと授業を受けられるような早めの対応をお願いしたいです。

先生方の子供に向けて対応。もう少し1人1人をよく見て、愛情ある教育の仕方、勉強だけを教えるのではなく、怒るだけでなく、事務的にならずプラスになる伸ばし方をしてほしい。楽しく通える学校に。

新卒の教師がすぐ担任をするのはやめてほしい。研修で外出する事が多く、代わりの教師の授業で子供は戸惑う。できれば副担任からのスタートで教師を育成してほしい。

進んで授業に取り組める環境を先生方に目指して頑張してほしいです。例えば、人気のある先生、楽しい授業(わかりやすい授業)をしていただける方に臨時で来ていただけたらいいですね。

警報が出ている中、学校から家に帰らせるのは危険だと思う。避難場所である学校で待機させるのが良い。

家庭で子育てをしています。乳幼児の頃はサービが充実しているように感じましたが、幼稚園に入るとサービスが減ったと思いました。保育園児は夕方までの保育から夏休みや冬休みも短いですが、幼稚園児は小学校と同じです。夏休み、冬休みに体験イベントや親子イベントを企画していただけると嬉しいです。家庭で子どもと触れ合いながら育てたいと考えている保護者にもサービスを充実して頂けたらと思います。また、小学生も夏休みや冬休みを利用して、観察や科学、実験、絵画などの学校では補いきれない部分、分野の経験をする時間があれば嬉しいです。その場所として、児童センターや教育センターを利用したいです。

問16で①②③を選びましたが、ごくごく当たり前の事が書かれていて、今の学校ではその当たり前の事ができていないという事なのでしょうか？よく人は平等という言葉が使われますが、教育の現場でいう所の平等とは何でしょう？人それぞれ、習得能力が違うのに、同じ学年だからといって全員が同じレベルで学校の教育についていけているかどうか、とても疑問に思っていて、例えば勉強の仕方がわからず、親も子供が何が理解できていないかさえない状態で、学校側からすると、“わからないなら塾に行けばいい！！”とあっていらっしゃるかもしれませんが、親にはそんなお金の余裕はありません。私個人の意見として申し上げさせていただくのなら、塾に頼らなくてもいい教育制度(子育て支援)にしたいです。私は常々子ども達に“学校の勉強ができて一人生きていく力がついてなければ意味がない！！全ての事に感謝して何事も当たり前と思っはいいけません。自分も他人から感謝されるような人間になりなさい。”と言っていて、今私達が言っている事がわからなくても、近い将来必ずわかる時がやってくるから、辛抱強くコツコツと努力することが大切と日々精進して頑張っております。皆様が自分さえよければという考えを捨て、一日も早く自分以外の人の幸せを祈ることができる世の中になっていただくことを心からお祈りします。

私の息子は〇〇小学校に通っています。つい先日、金銭をかつあげされていた事が発覚しました。その時の先生方の対応に不安と不満を感じました。もっとしっかりした頼れる怖い先生を〇〇小に送るべきでは・・・とも思います。

世間では教師の仕事が多すぎる。授業の準備に手が回らないほど他の仕事が多いと聞きます。これでは「連絡帳に家庭での様子なども書いて下さいね」と言われ親が書いても、返事を書く時間さえもないので読んでもらうのが気の毒になり、記入もしにくくなっている現状がある。家庭と教師が連絡を密に取り合っていたら、いじめなどの問題も起こりにくいだろうと考えます。情熱ある教職員の育成に力を注いで重点的に取り組まれているのなら、人員を増やすなども考えて頂きたいです。特別支援学級在籍児に対する教職員の必要な配慮への理解。「登校しているから大丈夫」というのではなく、この子には今このサポートが必要。この子にはこういうサポート、フォローを。と全教職員が理解できる学校体制作りが必要だと思う。特別学級担任一人が問題を抱え込まないで、他の先生も“私が一つでも多くフォローしていく”という考えで教育してほしい。

学校の先生に望むことは、1人1人の子どものことを真剣に考え、丁寧に教育をして頂くことです。教職という仕事は子どもを教え育て、導く仕事だと思います。他の仕事とは違います。最近はその自覚の薄い先生が多い気がします。今の時代、先生が絶対的な存在でなくなっているのです。先生も難しい立場なのかもしれません。それでも正しい方向に導いて下さるなら、保護者の信頼は得られると思います。子どものために厳しく、愛情を持って教育して下さることが一番大切な気がします。

授業中、子ども達の私語、立ち歩き、先生への暴言が目立つクラスにあります。静かな教室で授業に集中できるようにして頂きたいと思っております。

勉強の内容も重要であります。心の問題、目上の人に対するあいさつ、人を思いやる心、国を愛する心、メンタルの部分も厳しく教えてやってほしいです。

北欧のように、もっと自然の中で学べる、感じ取れる授業内容が充実すればと思います。プランターでの植物栽培や、田植え・稲刈り体験、花壇の花植えなどはよくされていますが、クラス毎に、または地区毎に畑で野菜や花を育ててみて、収穫をしたり食したり・・・。(〇〇〇地区ではされているようですが。)私の地元では、私が小学生の頃、「一坪農園」と呼んで、地区毎に畑の畝を管理し、好きな野菜を植え、育て、毎朝畑までみんなで水やりに行ってから授業を受けるということをしていました。(夏場)秋には収穫祭を兼ねた「かかしコンクール」というものを実施し、地区毎にかかしを手作りして体育館で発表したり・・・。自然の恵みと大切さ、食の大切さを学べるよい内容だったと思います。何より楽しかったです。北欧などでは、一日を森の中で過ごし、自然を身近に感じ、大切にするというような感受性を大切にしている時間があるようです。学校から帰ってはゲームで遊んでいる子供達や、“あれはダメ、これは危険”と、子どもたちが自身で学ぶ前に、大人たちが判断してしまい、やめさせてしまっている事も多いように思います。安全な場所、遊べる場所も少ないのかもしれませんが、子どもたちには、もっといろんな事を自然の中で、地域の方々や触れ合いながら、たくさん感じ取り、学んでほしいなと思います。小学生だけでなく、中学生になってからも、大切に必要なことだと思います。

若者が減少している中、海外からの居住者が三木市でも増加しているように思われます。これからの時代、海外からの居住者も生活しやすい環境を行政が行っていくべきであると強く思います。いち早くグローバル化することが三木市の生き残れる道でもあると思います。そのためには教育がとても重要です。私の育った京都市には、子供の徒歩圏内に必ず図書館がありました。本の数は少ないが、勉強のできる施設もありました。地域の方や外国人もよく利用していました。“自由に勉強ができる”環境がありました。学ぶ自由はアイデンティティの為にも大きな役割を担うものだと思います。周囲の保護者には“小野市のほうが子育て環境が良い”と思っている方が多くいます。行政として真に向き合っていく必要があると思います。

上の子の時にはあった、市役所やクリーンセンターへの見学(学校行事)がなくなっています。授業数の確保は理解しても、そういった家庭からでは行けない(公共の見学)はなくさないでほしいので、校外学習の場所の見直しをお願いしたいです。

一人ひとりの子供が個性を磨き、のびのびと自信をもって成長していけるような学校教育、いじめのない学校、命の大切さ、学力の低下の個人個人の放課後の補習、地域のボランティアの夕方や土日の学力低下のサポート学習の場、いろいろなタイプの先生の指導、最低な基礎知識。子供から大人まで誰でも学べるような教育の三木市でいてほしいです。

時代とともに、コミュニケーションの苦手な子供が増えているように思います。パソコンやゲーム、メールなど、人とのかわり方が直接的でなくなっているのは悲しいことです。勉強ももちろん大切です。でも、生きて行く上でそれ以上に人とのつながりや思いやりの心を育てることは、子供の時から必要なことです。また、不審者が多発しているので、子供達が外で遊ぶことも難しくなっています。心身共に生き生きと成長できるように・・・と願います。

このようなアンケート、市に感謝いたします。①今も昔もですが、子供が小学校に入り、特に感じることは「担任の先生によりクラスの雰囲気が違う」という事です。残念ながら現在は悪い方向へと進んでいます。子供が先生の目を見ていない、話を聞かない、授業も集中していない・・・他のクラスはというと、軍隊のように厳しく静かだけれど、子供達がいつも怯えている・・・。いじめはないけれど、物を隠されたり、マジックでイタズラされたりと小さな芽がポツポツと出ているようで心配です。「情熱ある教職員」は賛成です。基本的な大きな声で子供に話す、緩急のある指導、子供1人1人が大切な宝の存在であると自覚して思いやりをもって接していく・・・など、うまく説明できませんが、担任によって良くなり、悪くなるのです。2学期頃、授業の見学などして、他の先生達から勉強したり、改善点を聞いたりするのもいいかもしれません。②アフタースクールが小学校3年生までは短いです。仕事を探す気にもなりません。5～6年生であっても、預かれるクラブやアフターがあればよいのですが・・・。

小中高校生〇人の子供がいます。子育て中困ったことは、上の子の勉強をする環境を確保することです。家では下の子は自由に動きますし、TVや本など誘惑も多く、よく施設などを利用しています。図書館や交流センターなら安心なのですが、中学生がマクドナルドやイオンなどの公共の場で勉強することもあり心配でした。一人で静かに勉強したい時は図書館でもいいのですが、友人と教え合いや、少しお菓子やジュースを飲みながら勉強できる場所があればと思います。小学生はまだまだ保護者が必要な年齢なので、一緒に図書館など利用したいと思います。これからも子育て支援、学校教育の充実をよろしくお願いします。

三木市の小学校がそうなのかわからないが、全体的に見て、ボランティアや地域との交流活動が少ないような気がします。とても強く思ったのが、東日本の震災の時。神戸市やその他の地域の学校は、父兄や地域、学校などが支援の輪を広げ、たくさんの手紙や交流を行っていたが、三木市の小学校に関してはとても消極的だったように思う。災害は自分の身にふりかかればわからないものですが、こういう時に人と人のつながりなどを改めて見直し、大人も子供もみんなが関わっていける社会づくりを望みます。三木市のお城や本陣跡？大事かもしれませんが、今を生きているのは今の時代の子供たちです。昔の事も大事ですが、これからの社会を三木市を背負っていく子供達の人道的、社会的な精神教育を望みます。

いじめをなくしてほしい。夢を持つ子を増やしてほしい。その夢にあった教育をして、もっと社会で働ける子供を増やしてほしい。

三木市内の中学校ではスキー実習が行われているのに、市内で統一されていないのはおかしいのではないかと思います。貴重な経験であると思います。学習時間も必要ではありますが、スキーをさせてやりたいと親としては思います。もう一度考え直して頂けないでしょうか？子育て支援として三木市内での援助は充分だと思います。実際今の小学生の中学年以下の子供がいらっしゃる方には出産前の検診手当、補助金、特別手当などがもらえ、幼稚園などの保育料も軽減されてあらゆる面でうおいがあるように思えます。うちの〇年生の子の場合は対象外であり、損した気分になる事も多かったです。一番お金のかかる年代(中学生以上にも)子育て支援を考えて頂きたいです。

小学校の登校時の立ち当番や地区水泳など、下の子を連れて行けない時の預け先を探したり、お願いしなければいけない事が本当に大変です。私(母)の両親はおらず、父方の祖父母もまだ現役で働いているので、なかなか頼れません。それが本当に困っています。

集団生活になじめない子、勉強が苦手な子などの補助の充実。

子どもが小〇のときの運動会で、使用できるトイレが校舎の1階と指定されていました。トイレがそこだけしか使えなかったのも、並んでいました。そこに校長先生が通りかかり、「よかったら2階のトイレもどうぞ使って下さい。」と声をかけていただき、使用させてもらいました。トイレから出てくると、女性の先生が通りかかり、「あなたたち、ここは立ち入り禁止ですよ。なんでこのトイレは使えないですよ。2階に上がってきたらだめじゃないですか！！」といきなり頭ごなしに言われました。私も一緒にいて、〇〇の子と小〇の子に向かって。理由も聞かずに。怒られたと思ひ、子ども達は怯えていました。情熱ある教職員の育成とありますが、一方的な情熱はどうでしょう。子どもに耳を傾けて、一人一人にあわせるということは必要だと思います。間違った情熱は子ども達にいい影響はないです。

忘れ物をしたり、叱ってほしい事をそのままにしたり、もう少し1対1の体制をとってほしいです。家庭でのしつけはしますが、学校での生活もしっかり1人1人見てほしいです。

<スクールカウンセラーについて>子どもの意見を聞くと、年寄りの先生に言いにくいと言っていました。利用した事はないみたいですが、子どもが話しやすい雰囲気の方、若い人材の方が良いのではないのでしょうか。おたよりもしくは学校のホームページを見てもよく分からないのが実態です。そもそも、子ども達は仲良く親しむようになってから相談してくると思うし、先生には子ども達ともっと関わりをもって相談し易い場作りをしてみてもと思います。

子どもを朝学校に送って行った時、校門前で立っている校長、他にも車いたのにポケットから携帯取り出し電話かけ話し出した。仕事中携帯電話持っているのか！！子どもの安全は？下校時、左右確認しないで飛び出す児童。もう少しで自転車と(年配女性)ぶつかりそうになった。

朝の集団登校、足の早い高学年の子と同じスピードで歩く1年生は大変。個人での登校にしたらどうか。それか低学年の子のスピードにあわせる思いやりを全員に徹底させるか。

集団登校で安心な所はありますが、通学路、全体的にガードレールや横断旗がないことが不安です。量販店、コンビニなど、車の出入りが多い所もあり、心配になります。朝は集団でお兄さんお姉さんが一緒ですが、帰宅時はクラスにより時間も違い、一人で帰宅する子どもがよくあります。不審者の目撃もありますので、帰宅時の集団も考えてほしいと思います。

集団での登下校は子供の安全のためにとっても必要に思っています。ですが、うちの校区では学年別の下校があるため、地区によっては一人での下校になってしまうことがあります。今は交通の安全面だけでなく、不審者などの心配もあり、子供の下校時間に迎えに行かなければいけません。(就労中のため負担です)校門を出たら終わりではなく、1人下校の子供の見守りを充実していただくか、毎日全校生での下校にしてもらいたいです。子供が減っているのに、そんな子がこれからも増えていくと思うので。それからアフタースクールがほかの自治体に比べて高すぎます。

“ゆとり教育”に変わり、土曜日が休みになり、子どもも先生も連休が当たり前になりましたが、仕事は土曜日は休めないため、特別なことがなければ1人で留守番という形になります。今はもう6年生になっているのでそれでも構わないのですが、低学年の頃はアフタースクールを嫌がり、姉弟で留守番させたりしていました。やはり学校が一番安心できてすごしやすいと思います。昔のように半日だけでも土曜日学校があればいいなと思います。

子ども〇人いますが、やはり土曜日午前中も授業をしてほしいです。勉強量が多くて大変です。まだ分からないうちに次の学習に入ってしまうので、子どもが大変です。先生方も大変なんですけど、本当にやってほしいです。お願いします。毎週じゃなくても第二と第四だけとかを考えてほしいです。あと医療費も無料にしてほしいです。小6までとか・・・入院費もいいんですけど、通院の800円をやめてほしいです。〇人子どもいると、色々お金がかかりますので、本当に今後の生活が心配です。

小学校にこの夏ごろから？エアコンが導入されたのにはほっとしました。近隣市には入って三木はどうなるのかな？と聞いていたので。嬉しいです。気になっているのは、土曜の授業がどうなるのかということです。ニュースでも大きく取り上げられ、大多数の親が土曜授業を望んでいるような口ぶりですが、自分の周囲・・・小学校だけでなく、職場や保育園の保護者の意見はそうではないと感じます。確かに土曜に授業があると楽になるという方々もいらっしゃると思いますが、これまで土曜→第2、4土曜休み(だったと思う)→土曜休みという流れの中、土曜日の時間の使い方を一生懸命考えてきた保護者にとっては、土曜日は習い事をしたり、みんなで出かけたりできる貴重な時間です。特にスポーツをしている子は、土曜・日曜が親子でがんばる機会であり、主催している団体も土日を考慮して予定を組んでいるので、午前中だけと言えど、なくなるのは痛手です。むしろ、「午前だけだから、授業してもいい」のではなく、「午前、練習できない」のが痛手です。1日習い事を頑張っ、1日回復にあてられるというのがいいです。これまでの国の方針に沿って努力したのに、今回また国に振り回されるのかという気分です。せめて三木市は市民の生活に沿って施策を考えていただきたいです。会社も土日の休みのところは多く、親子そろって休める日を現状維持していただきたいです。親が子育てを責任を持ってしなければいけないのだということを、きちんと発言してくれる市であってほしいです。何でも学校がするのでは、先生方も今でも大変そうなのに、更に大変になり、公務員はどんどん給料も下がっているでしょうから、やる気も下がりそうです。そんな先生方に負担をかけてばかりというのはどうかと思います。全国で土曜授業になるなら早めにやるということでの施策や、他市に先かけて一番に・・・という理由でのスタートに見えてしまうようなやり方はやめてもらいたいです。土曜授業に反対する親もいることを、そして土曜の時間の使い方を一生懸命考えて、大切に使っているんだということをご理解いただきたいです。関係ないかもしれませんが、図書館、山の上になってしまうのですね。残念です。

土曜日に学校があつたらいいなと思います。昔のように午前中だけでも学校へ行けば授業も多くなるし・・・今の子供たちは放課後の時間が無さすぎると思います。6時間で帰ってきたら急いで宿題をして、習い事へ行き、夜まで頑張り、また次の日も同じ事の繰り返し・・・全員ではないと思いますが、子供達が放課後にもっと友達同士で遊べる時間を作ってあげたいと思います。

## 放課後活動・アフタースクール・ファミリーサポートセンターに関すること

もっと子どもが外で遊べる場所があるといい。ボールを使って遊べる場所があまりなく、公園のフェンスを高くするなどして、道に出て危なくないような所があるといい。遊具がなくても、ボール1つで遊べる場所があると、走り回ったりして体力もつくし、楽しさが皆で共有できるからいいと思う。公園はあるけれど、フェンスが低すぎて遊びが限られてしまうのは少し悲しい。男の子は特に、サッカーや野球が好きなので、あるといいなあと思います。

昔のように公園で遊ぶ子供の姿はほとんど見られなくなりました。習い事や色々な事情で外で遊ぶことが減っている中、体育の授業だけでは一定の体力ついていないように思われます。放課後に希望者参加で市内の小学校でやってほしいです。

・放課後、住んでいる地域で、子供を集めて近所の子供と安心して遊べる空間の活用。地域の定年後の人のサポートスタッフの育成→親子ともサポート体制となる。・学校と地域との交流をもとに学校行事を盛り上げることは地域活性化につながる。・子供を安心して預けられる環境。子供の塾への送迎をしてくれるスタッフ(有料)があれば利用したい。→フルで働いている母親にとっては一番必要です。

子供が楽しく遊ぶ公園があればいいと思う。遊具をとりあげるのは悲しいです。期間か遊び方が危険じゃないか子供が判断するのも成長過程で大切なことだと思います。

〇〇アフタースクールの運営、指導員に問題があると思います。今現在、指導員の対応にツライ思いをしている子どもがいます。子どもが傷ついています。どう責任をとるつもりですか？！

アフタースクールの内容がよくわからない。利用しない人が多いのは、実際にどのような事しているのか、不明な点が多いからでは。内容が良ければ検討していたかも。児童センターも名前だけ知っている程度。廃止になっても全く影響なし。ファミリーサポートも、利用料金が500円程度と聞いた事がありますが、安すぎて不安になる。誰でも世話する人になれると聞いたが誰でも・・・だから心配。安心して子どもを預けられない。学校設備について。三木市の学校もトイレが汚い。すべて洋式にするべき。子どもは怖がってトイレを我慢している。体に良くない。何よりも1番にそこを改善して頂きたい。

放課後に子どもらが利用できる施設を増やしてほしいです。

学校の校庭をスポーツ活動に開放するのはとてもよいことだと思うが、アフターお迎え時に、校門前にサッカーのお迎えの保護者がマナーの悪い車の止め方をしたり、混雑したりして困ることが度々あります。できたらアフターのお迎えは裏門(プール側)から出来ると助かります。習い事のお迎えとアフターのお迎えの保護者の車が重ならないようにして下さると助かるのですが・・・。(子どもたちがいっせいに門から自転車で出てきて危険なこともありますので・・・)先生方にはいつもとても丁寧な対応をいただいています。子どもがケガをしたり、ケンカをした時等、詳しく説明していただいたり、間に入って(保護者同士の)下さったり、お忙しいのに本当に感謝しています。学校のPTA活動は先生の負担を軽くするために、もう少し保護者に参加して頂いてもいいんじゃないかと思っています。

お母さん同士の交流の場。堅苦しくなく気軽に自由に。春休み、冬休みは短いので、何とかありますが、夏休みは長く、親がずっと外へ連れて出る事はなかなか出来ない。週何回かでもアフターを利用できたらと思います。(私は働いていません！)子供も1人っ子なので、話し相手もなく、私も相手もできず、男の子なのでかわいそうなので、週何回でも友達と会える機会があればと思います。1人っ子なので、1対1でつきっきり状態で、私も大変しんどいです。

それぞれの地域に公民館があるので、そこを拠点に老若男女の交流、高学年の放課後利用等できたらと思う。祖父母であれば気楽に頼めるが、友達や知り合いだと、親は仲良くても子どもが仲良くなかったり、逆もある。また、距離があると送迎を苦痛に感じる。青山地区は小学校の運動会と地域の運動会があるが、週末に習い事もしていると参加しにくい。地域交流として、一緒にするのは困難か？学校トイレの洋式化、野外トイレの整備、運動場のスプリンクラーの設置。冷暖房設置されたので、春、夏、冬休みの短縮も考慮できないものか？共働きだと振替休日も含め、1日休みの日に高学年子どもを一人留守番させるのは抵抗があります。土日の振替休日は困ります。

勉強が苦手なので、放課後に聞きにいったり気軽にできる雰囲気为学校にして頂けたら助かります。4年生からアフターを利用する生徒は少ないので、留守番させるか迷っています。危ないという心配もあるので、気軽にいけるイベントなどがあったり、ファミサポもイベントなどをしたりしてほしいです。また、利用はしていませんが、不安な所もあります。気軽にきける電話相談などがあったら嬉しいです。

アフタースクールを利用していましたが、警報時はアフターで見てもらえないので、仕事をしていると困ります。朝は7:45～になりましたが、できれば7:30～にしてもらえると助かります。3～4年生になると1人で留守番もできるかと思うので、1・2年の間、仕事に行きやすいよう、アフターで対応して頂けるとありがたいです。

学校の夏休みの時とかにアフターに通わせたかったのですが、3人もアフターに入れると、やはりお金も高くなってしまっているのでやめました。パート代よりもアフターの方がたかくなってしまっているので、そうなると働いている意味がなくなってしまうので・・・。

アフタースクールは、土日、月～金(夏休み等)も登録していなくても、緊急時に預かりなどの対処をすぐにしていただけるようにしていただくと助かります。普段はアフターなどは行っておりませんが、急をお願いするところがなくて困った経験があります。臨時でもどうでしょう。ファミサポをお願いするほどでもないし・・・。児童センターは幼児のみという雰囲気ですね。吉川は小学生でもOKという雰囲気ですけど・・・。児童センターも小学生も遊べるよう、卓球台とか土日も目が行き届くように、みんなで集まる場所＝児童センターという雰囲気にしてはどうですか。工作教室、手芸教室など、小学生が気軽に立ち寄りやすいところにしてはどうですか。他の自治体はそういう所が多いと思います。学習コーナーなどを作る。親がいない時に児童センターにいれば安心という所になればありがたい。そういう自治体もありますよ！！うちは核家族で、他に頼る親戚も近くにいません。

今は上の子が大きくなったので、アフタースクールの利用は必要ないが、1番上の子が1・2年生の時は夏休み・冬休みにアフタースクールを利用できればと思った事があります。夏休み・冬休みに学校を開放して、子ども達が自由に集まって宿題をする場などを作ってもらえないかなと思う。



アフタースクールの利用をしたいが、吉川に1つしかなくとても不便だ。以前アフタースクールの利用が10人以下になるので合併するという説明だったが、学年が下がるにつれ、保育園から小学校に入る児童の割合も増えているので、アフター利用希望者も増えるのでは？料金の値上げ、合併をして利用しづらい状況をつくっておいて、アフター利用者の減少をあげ、吉川にアフター1つというのはいかがなものかと思う。本来ならもっと使いやすい状況(小学校に併設する等)にするべきだと思う。便利であれば子どもだけで留守番させず、預けたいと思う保護者は多いと思う。あと、子どもが多い世帯にとって、現在の料金はとても利用しやすいとは言えない。兄弟割引等もう少し考えてほしい。

警報発令時等、急に帰宅するような事がある時は大変困ります。アフタースクールに行っている児童は預かってもらえるが、それ以外の児童は下校させるという時に、警報が出ているのに家に鍵がかかっている、外で待っていたという事があったり、「迎えに行くので学校に待たせて下さい」とお願いしたが、近所の方に連れて帰ってもらい、自宅前まで送ってもらい、外で待っていた事がありました。金融機関で強盗が入った時も、急な下校で外で待っていました。今年度は学校からメールがあり、学校で待機、順次迎えに行き、引き渡すという方法で(遅くなる時は連絡を入れる等)スムーズに対応していただき大変感謝しています。回答のほうは、うちはもうすぐ中学生ですので利用の予定はありませんでしたが、アフタースクールとファミリーサポートの充実を希望します。そして安心して子育てが出来て、子どもの数が増えればいいですね。

子どもが小学校低学年の間はアフタースクールを利用させていただいてました。高学年になり、夕方～夜にかけて留守番をさせていますが、とても心配です。高学年になった子どもの夕方～夜に安心して過ごせる場所、習い事の送迎支援などがあると助かります。

・今までアフタースクールを利用していましたが、細やかな収支が不明で疑問に思う事が多々ありました。・18時以降の利用で申し込むだけで利用もしていないのに金額がかかるのは納得できない。・今の子供の先生はよく休憩時間等遊んでくれるようで喜んで学校に通っています。

子ども会役員ということで、アンケートが届いたのだと思いますが・・・6年生の子にはあまり必要のないサポートだと思います。(過去に利用したかとか下の子の場合でもいいとかなら答えようもありますが。)このアンケートには全く関係ないことなのですが、〇〇校区の〇〇町に住む子供たちは、小学校区と子ども会が別になるため、どちらでも少数派中途半端な感じがします。アフタースクールでも〇〇小は一杯なので、夏休み期間だけの預かりは〇〇小になることもあると聞いたこともあり、〇〇小、〇〇小両校の交流がもっとあればと思います。若い核家族では新聞をとらない家庭も多いようです。気軽に参加できるイベントの案内が未就園児には届かないこともあるかと思います。スマホで見られるサイトの充実もお願いします。

以前アフタースクールにお世話になった事があります。いろいろ助けて頂きました。ただ戸惑いを感じた事もあります。小さな事ですが、学校、アフタースクール、地域が共通認識を持って子どもたちに接することが出来ればなお良いのになあと思った事があります。一年生に入学してお友達を呼ぶ時は「さん」付で呼ぶようにと学校の先生から指導を受けました。しかし、アフタースクールでは、ここは学校ではないから、来る時はただいまと言って入り、学年が入り混じっての交流の中、平気で呼び捨てをしているのが現状でした。指導者もです。これは親しみが込められた意味とのことでしょうけれど、同じ校舎で、一旦外からまわってアフタースクールへ入りますが、殆ど同じ小学校に通う子ばかり。学校では呼び捨てはいけないことと教えられているのに、アフタースクールでは呼び捨て。場所が違う、管理者が違うからという理由はあれど、子どもにすれば同じ建物で知っている子がたくさんいる為、その違いは分かりにくく、のみこめないと思います。学校ではいけませんと言われながら、アフタースクールでは大人も呼び捨てをする(※全員にではないですが)のもOK。子供もまねる←呼び捨てされるのがイヤな子にとっては苦痛となりますし、それで互いが慣れるとアフタースクールに通っていない子にも学校で呼び捨てをしたりするのです。すると問題になります。結局年を重ねれば、友達同士呼び捨てで呼び合うことに慣れてしまうのですが、当時はどうにか出来ないものかと、些細な事ながら気をもんだものです。指導内容、管理内容に、学校とアフタースクールでの共通認識事項に組み込まれるとなお良いと感じていました。共通認識及び厳守が出来ればもっと素敵ですね。

アフタースクールを以前に利用していたのですが、開所時間の遅さ、警報時の閉所等により、仕事(フルタイム)をやめざるをえなくなりました。もう少しニーズにあったものにしてほしいです。

昨年度はアフタースクールを利用して思ったことですが、利用者の“声”を聞いてほしいです。現在はほとんどの行事がなくなり、マンネリ化した行事で、子供たち本当に楽しくアフターで過ごせているのでしょうか？〇〇は校門からアフターまでが遠く、毎朝走っていました。中には校門から子供一人で行かせる方も…。必ずお迎えと言っても、敷地内でのおけいこ(サッカー等)はお迎えなしでOKは矛盾しているかと思えます。職員の方も愛想が無く、元気よく挨拶してほしいです。保護者とのコミュニケーション不足！！お願いばかりでなく、もっともっと保護者の声を聞いてあげてください。年一回のアンケートをとって改善出来るところはしてほしいです。アフター利用したいけど、お迎えが必要なことやその他のことでひっかかっていて利用していない人もいるということを知ってほしい。もちろん安全第一ですが…安全！安全！と言って子供が自立していけるのかと不安になってきます。小学生向けの居場所づくりを考えてほしいです。

夫婦共働きの為、夏休み等の長期休み中の利用時間を午前7時半から利用できるようにして頂きたいです。

近年、先生達は研修等が多く、学校をあける事がとても多いように思います。そして、そのレポートの提出に追われる事もあるかと思えますが、子供と向き合って指導してくれている方が残念な事に少ないです。PC上で子供のデータを数字で表し、いかにもしっかりやっていますというように見える先生でも、子供達の会話から、子供の中身を見てくれない事がよくわかります。子供にとっての大切な事の後回し、子供の意見はしっかり聞き入れず、目に入ってくる表面だけで善し悪しを判断し、本当に知らなければいけない情報には耳をふさぐ。学校へ預けている側としては、信頼して学校へ通わせたいと思っても、担任があの先生やからと敬遠してしまいます。理想としては、子供、先生、親、地域の方々と連携して子供を育てたいと思います。正直、子供は親という時間より、学校で友達や先生達と過ごす時間の方が長く、先生が子供に与える影響は計り知れないものがあります。その親が知らない時間に、どう過ごしてどう感じてどう成長しているのか、見えない部分がとても多いのです。なのに先生達が子供と向き合って教育をされていない現実、親にとって歯がゆい事であり、上手に話せない低学年のうち、いや、幼稚園に通う時期から、子供達のためにちゃんとした先生に、ちゃんとした教育、愛情を受けたいと思います。なので、保育の充実やアフターの話がとても進んでいます、幼稚園教育の大切さを大人は知るべきだと思います。保育の充実も大事かと思いますが、本来、子供の心を育てるために、大人はもっと考えていかなければいけないのではないのでしょうか。子供の将来がかわいそうです。

小学4年生以降のアフタースクールの利用を、夏休み以外の土曜日単発でもできるようにしてもらいたい。放課後数時間だけでなく、土曜日  
が一日仕事の場合、4年生以降になると預かってもらえる所がなく困る。

私の子供は低学年の頃(○年まで)アフタースクールに入っていました。今は違うかもしれませんが、アフターの先生があまりよくなく、パート  
なのかあまり責任感がなかったように思います。土曜日にも利用していたのですが、1人か2人という日もあって先生も休んでほしいと、とても  
イヤな思いをしました。なので、仕事の時でもアフターを休ませる事もありました。市の目が届いていないのではないかと思います。働いて  
いる親にとってアフターはとても大事な場所だと思うので、もっと質をよくしてもらったら、次の世代の方も入りやすいと思います。

幼稚園にもアフターがあれば安心して働くことが出来ると思います。働くなら保育園に入ればいいじゃないかと思うかもしれませんが、小学校  
への準備という意味で隣接している、通学路を歩いて交通ルールを学ぶなど、幼稚園で学べる所を選んで通わせていますので、あと1、2時  
間幼稚園が長ければなあと思いました。4～6年生のアフターがないのも残念です。通学路が車の通行量が多すぎて危ないです。アフター代  
も高く感じます。

子供が小学生になり、ずいぶん楽になったと感じます。中○、小○の兄もいますし、かなりしっかりしているので、留守番も出来ますし、サッ  
カーもしていますから、土日はほとんどサッカーに参加しているため、預ける必要もない事が多いです。家庭によって、アフターなど必要度は  
違うので、必要な人にはとてもありがたいですし、私自身、子育てと仕事に追われ、自分の時間など全くなく、疲れきっていた時期は、一番下  
の子供が2～6歳くらいの間で、山は越えたかと思っています。

兄弟でアフタースクールを利用していたが、兄弟共に利用を中止しました。その結果、一時は仕事を退職して対応しました。親にとっては有  
難いですが、子どもは自由を奪われるように感じている子が多い印象を受けました。

1年生～3年生までアフタースクールを利用しました。年齢があがると子供自身がアフター以外の子供さんと遊びたがった為、それで4年生く  
らいからダメなのかな・・・と聞いていましたが、夏休みだけでも見てもらえる・・・と小耳にはさみ、見て頂いていましたが、末っ子は上の子が家  
にいる為、夏休みを行っていません。兄弟がいる家はよいでしょうが、一人っ子や身体の不自由な方がいるなど、利用者の個人的な状況や  
希望など、もう少し甘くしてもよいのでは・・・と思うこともありました。(入所を希望するのは、それなりの理由があると思います。)ウチは問題な  
かったのですが、申込時は書類だけだと思いますので、個人面談などがあってもよいのでは・・・と思います。

図書館も公民館も以前は学習できる部屋があったのですが、今はできないと聞いています。子供が環境のよい・集中して勉強できる学習  
コーナー、スペースがあればありがたいです。もしやっておられるなら、PRしていただけたら嬉しいです。

・インターネットやスマホ、通信のできるゲーム機の危険性については、2年おきぐらいに小学校高学年向けに講座を開いてほしい。保護者も子供も、機能についてよく分からないままに使用して、犯罪にまきこまれる可能性もあるので・・・。

・各公民館にフロアマットが敷いてあるくつろぎスペースを作ってほしいです。どの世代の人もゆっくりできる場所がほしいです。児童館を建てるのは無理だと思うので、小・中生が放課後や土日に集える場が地域に欲しいです。

・三木市として中学校の部活動はどのように取り組んでいくのか。特色を打ち出してほしいです。現状、教えられる顧問の先生がいるなら、部として活動する・・・といった感じに思えます。三木市は地域のスポーツクラブがとても盛んです。地域のスポーツクラブでの活動が、中学・高校での部活動につながるような道筋を作ってやって下さい。(中、高で部がないために、それまで続けていたスポーツをやめてしまうことも多々あります。もったいない!!)野球、サッカー、水泳、テニス、剣道、空手、柔道・・・たくさんあります!!

・〇〇地区ですので、子どもは年々減少しています。うちの子が卒業するまではたぶん大丈夫だとは思いますが、少人数では特に体育の授業(球技など)はやりにくいと思います。いずれ小学校の統廃合もあるのでしょうか、スクールバスなど充実していただきたいです。(少子化は中学校も同じですが)・小学校で使う教材について。算数ボックスやピアニカなど、一定の学年でしか使わないものは必ず購入するのではなく、卒業時に取りまとめて、下の子が使えるように取組してもらえたらありがたいです。もちろん、各々の小学校単位でやったらいいのですが、せつかくですので、こちらにも書かせていただきます。・小児科をふやしてほしいです。三木市街地へ行けばいいのですが、遠いので・・・。・小学校でのクラブ活動をもっと充実してほしいです。運動もちろん、文化・芸術的なほうも。(中学校も同じです。)

難しいかもしれませんが、保護者同士の交流の場や保護者会など、子どもを通して親同士のかかわりも大切にお思います。保育所などから小学校に入学される方や、引っ越しをしてきた方などももっとかかわれるようになれば、子どもや学校の情報交換や子どもを急用などで預けたり見てもらったりしやすくなるのではないかな・・・。されている方も多いと思いますが・・・。

・子供が外で遊ぶ時間が少ない。登校時間をもう少し早めて、授業が始まるまでの時間、思いっきり体を動かしてクラスや友達と遊ぶ時間をつくってはどうか。

・子供が安心して外で遊べるような公園を地区毎に整備してほしい(安全を守る為に、老人等ゲートボールをする場所と隣り合わせであればいい(大人の目がある))

・地域の人達と交流する場の充実

・昔遊び・・・

・地域に住む人達の得意とする物。パッチワーク、編み物、粘土(人形)、わら細工、習字、絵、料理等々、子ども達がいろんな人と触れ合い、体験をする機会をもっと与えてほしい。

・病児、病後児保育の充実。※以前お預けした時、食事が大変だったので、食事も提供してほしい(おかゆ等つくっていくのは大変)。※利用したいが利用時間が合わない。(朝がもう少し早くから、夜が19時半ぐらいまでだと利用しやすい)

・下校時集団下校が、または小集団下校(1・2年)(3・4年)が安全・・・朝の登校よりも帰りの見守り隊を増やしてほしい。

小野市のような、読み書きやそろばん、なわとび等の検定等を取り入れてはどうか、歴史等でもよい。土日祝のアフタースクールもあれば便利(給食もついていればもっとよい)

昔のように子ども達が外で元気よく遊べるようになればいいな・・・と常々思います。公園で野球・サッカー・自転車は禁止・・・など、遊びにくくなっているような気がします。子ども達だけで安心して遊べる場所が少なくなっているように感じます。子ども達がゲームばかりに夢中にならず、体を使った遊びを楽しんでもらえたら良いなと思います。せめて小学校の間はあまり勉強の事は気にせず、思いっきり遊んでもらいたいです。

近くに親もいないので、子どもが熱が出たときに本当に困ります。出て次の日とかは〇年生なので留守番できますが、熱が出た当日は容赦なく「お迎えに来て」と電話がかかってきて、仕事に支障をきたし、生活に直接かかわってくるので本当に困ります。ほんとにそれで仕事を探す上でも不利だし、ほんとに困っています。

少し問いとは違うかもしれませんが、ファミサポ等をうまく利用されず、仲良くなったママ友に子どもを預けるお母さん方がおられます。仲良くなったからと言って17時以降他人の子どもをみるのは家庭それぞれとあるので、困る時もあります。市などで子どもを遊ばせるのは16時までとか・・・うたってほしいです。高砂市等では決まりとして、家庭で遊ばせるのは16時までと決まっています。そうすると、ファミサポ等の利用が増えるのでは？

「ファミリーサポート」の取組はとても助かります。利用したことはありませんが、いざという時に助けてくれる人がいるという安心感は心強いです。ありがとうございます。これからもよろしくお願いいたします。

ファミリーサポートを利用した事が無いのですが、「地域住民の方」がされると聞いて「その方の家で？」と不安も感じました。何か資格はある方なの？？小さい子供だったら『誤飲やケガした時にも保証ないのでは？？』と。冬はストーブにヤカンをかけてあるし、ハサミやえんぴつ、ボタンが落ちていたり、・・・思わぬ事故に。小さなお子さんのいる家庭なら危ない事や物は予想できるけど、普通の家ではあつて当たり前の物が、わざわざ手の届かない所に退けないですよ・・・。自分の身内なら「アレ気をつけて！！」と言えるのですが、他人の方には言えないし・・・。考え過ぎですかね・・・。

ファミリーサポートの活動など、現在まで利用したことはありませんが、地域の中にこうした助け合えるつながりを作っていただけなのは、とても素晴らしいことだと思っています。子育ての大変な時期に地域の方の見守りや、先輩、大先輩お母さんのサポートは時間や手間だけでなく、心の支えとなると思います。大都市でない三木市ならではの世代を越えたつながりが、これからも広がることを期待しています。また、高齢の方が増加する中で、子育て中にお世話になった方々に、少し子育てが落ち着いた世代の人が今度は逆にお返しができるつながりが生まれていけばいいなあとと思っています。ヘルパーのように“仕事”でなくても、ボランティアに近い形でサポートする機会があれば良いなと思います。

仕事柄でゴールデンウィーク、お盆、年末年始などの連休中、休みをなかなか取れないので、子どもの面倒を見るのと仕事との両立が難しいです。毎回毎回悩んでいます。そういう連休中、他のところではお願いできない場合に、安心して預かってくれるところがあれば助かります。有料でも構わないです。

## 医療費助成・手当に関すること

予防接種(インフルエンザ)無料にしてほしい。老人のみ無料というのはおかしい。子供は将来のある身、学校など集団で生活しているのだから子どものほうが無料にするべき！！してほしい(2回接種とも自己負担高すぎます)

・昨年度より、所得制限がかかり、医療費の助成がなくなりました。助成がある家庭との差を感じます。助成のある家庭は「一ヶ月に何回行っても0円だから」と軽い気持ちで病院へ行かれる方も多いようです。全ての家庭に対して恩恵があるような施策をお願いします。・祖父母が元気で協力してくれるから子育てができています。小学4年生になり、アフターをやめることになった時、親子とも不安でした。他市では地域の方がボランティアで高学年の子の放課後の居場所を作る試みがされていると聞きました。三木市でもあるのでしょうか。長期休業中も1日が大変長く、子どもだけで過ごすのは難しい面があります。高学年の子が安心して集えるような居場所作りを望みます。

小さい頃から持病があり、毎月かかりつけ医に通っています。小学校へ上がってから一部負担とはいえ、医療費の負担ができたのは大きいです。まだ小学生のうちには病気がもよくあるので、負担額0円にしてほしいです。

乳児医療の対象になる所得の上限額の見直しをしてもらいたい。やはり子どもが小さい間は病院に行く機会も多く、検査や点滴等で支払い金額も高額になり、負担がかなり大きいです。小野市は中学3年生まで医療費はいらないと聞きました。その差は大きいと思います。子育てがしやすい理由の一つにもなるのではないのでしょうか。アフタースクールと病児病後児保育をしてもらえる『ノア』ですが、小学3年生までになっていますが、もう少し中学生ぐらいまで見てもらえると助かります。インフルエンザにかかってしまった場合、『ノア』に預けていますが、4年生になると預けることも出来ず、祖父母の所も感染してはいけなないので預けられず、一人で留守番も無理で、仕事を長期休まなくてはならず困ります。

男の子でよくケガして救急で病院にかかる事など多く、小野市のように医療の一部負担金をなくし、中学卒業まで無料にしてほしいです。児童手当も今まで第3子として受給していたのですが、なぜか上の子が20歳になり、第3子の子供が第2子となるので・・・と通知が来て、金額が減ってしまいました。上が20歳の子供だから第3子の子が第2子となるっていうのはおかしいと思います。

・子供医療費について。共働きで頑張っているが、世帯所得が多いという事で除外されている。働いて納税して高い保育料を納めている。しかし、そう高い生活水準でもない。頑張らないほうが色々控除も受けられて良いのかと不満が高まる。

・公共サービスについて

上記の通り、共働きの為、役所に行く用件の際、仕事の時間年休を取得せざるを得ない。住民税が高い割にサービスが悪い気がする。僻地であるのは住民として良くわかっているが、企業誘致に努力して頂きたい。

・学校教育について

先生方について一生懸命頑張って頂き、熱心に指導いただいていますので。全く不満についてはありません。

所得の関係で、また、児童手当が少なくなりました。35歳過ぎての子供なので、所得が多いに決まっています。そのかわり、定年が来るのも早いのです。一番お金がかかる時には収入が少なくなる事が予測されます。児童手当の受給の在り方を、もう一度考えていただきたいです。

## 障がい者支援・病児保育に関すること

三木市内には障害児に対しての対策がほとんどなく、訓練やリハビリをするのに市外に出ている状態です。他市では、もっといろんな福祉が充実しております。三木市でも良い子育てが出来るように、もっと福祉(障害児のための施設)に力を入れていただきたく思います。

“子育て支援”と世の中は話題にし、保育所の充実だとかアフタースクール・・・など、父母が働くために子ども達は他人の手にゆだねられる。病気の時ですら施設に預けられ、淋しい思いをさせられる・・・。それで良いのだろうか。両親が働かなくても(片親の就労のみで)生活してゆける福祉施設が必要ではないのだろうか。そして、子育て中の父母が就労しても病気などで急に休まなければならない時、職場では肩身の狭い思いをさせられる。理解のない上司の場合は、そのような事が重なると、解雇をほのめかすような言葉をなげかけられる。正職であっても。非正職の場合なら、休みの多いことを理由に解雇させられる事もある。まだまだ理解はない。この現実をご存じでしょうか。共働きでなければならない経済状況を改善できないのであれば、子育て中の男女が働きやすい社会環境づくりに力を入れて頂きたい。私の子ども達は発達障害であり、放課後、長期休暇についての過ごし方については大きな課題である。専門施設数件見学に行ったのですが、個性に合わせるでなく、全てひとまとめにして見て下さっているの、子ども達には受け入れられず、家で過ごす事になってしまう。ここ個性に合わせた支援施設を充実してほしいと思う。これは課が違ったかもですね。

〇〇市の保育所に勤めています。三木市の子どもが市立保育所に通っていた頃は、土曜日も半日、春休みがあり、給食がない。家庭訪問があり、その週は3時30分迎え等、とても時代にあっていない運営に驚きました。のんびりした地域性は良い面ではあるが、働く母親にとっては疑問を感じるがありました。その後、保育時間の延長等変わっていき、今ではきちんと就労している母親が預けやすい市立保育所になったと思います。民間は金属年数が短く、方針も園長の考え方で決まりますが、公立は転勤もあるので、保育の質も高いと思います。ただ公立保育所のアルバイト保育士を正規保育士に変えてもらわなければ、質の高い保育は目指せないと思います。関わりの難しい経験年数の積んだ保育士さんでないと対応できないと思います。ベテランの保育士の力というのを、なかなか市役所の事務職の人にはわかってもらえないこととは思いますが、三木市のこれからの子育て支援事業という点においては、公立の保育所をなくさないこと。アルバイトを正規にすることを希望します。また、三木市で障害をもった子どもさんが入所する場合、一対一で人がつかないので、神戸市の保育所に入所を希望する方がおられました。その点はどうなっているのでしょうか。保育士さんたちが井の中のかわずにならないよう、他市の保育行政もよく勉強して欲しいと思います。アフタースクールや小学校については特にありません。アフタースクールの先生は本当に良い方ばかりで、大変お世話になりました。運営の民間という点では融通がきく運営で良かったです。

子は今、特別支援学級に在籍していますが、受けられる授業は、普通学級でみんなと受けています(軽度知的発達の遅れあり)。声掛けや見守りで、普通学級で過ごせることも多いのですが、現在指導補助員の先生が限られています。それで、指導補助員の先生を、せめて毎日、知的の特別支援学級につけていただくなど、充実を切に望みます。

現在、療育目的で他市まで児童デイに通っている現状だが、遠方な為、フルタイムで働く事が出来ず、大変困っている。早急に三木市内に送迎サービスを含んだ児童デイの設置を希望しています。5歳児検診を実施しても、受け皿がなくては不安をあおるだけになってしまいます。

子どもが病気の時が仕事を長期で休まなければならない、大変困っています。病児保育を充実してほしい。

## 幼保一体化・制度周知に関すること

市の方針として、幼児教育において「民間主導型」で認定こども園を進めて行く・・・と新聞で見ました。私の子供は公立保育所を卒園しました。伸び伸びと遊びの中で心身共に育てていただきました。公立は園の利益に関係なく、子供のことを第1に考えた保育をして下さいます。子供何人あたりに保育士何人という規定もしっかりと守られています。補助金をあてにするがための民間主導において、市の金銭面のことだけを考えていて、質の高い保育を保障することができるのでしょうか？大変疑問です。

保育料無償化、断固反対です。子供は産んだら後はこども園が育ててくれる・・・そんなことで親としての自覚が持てるのでしょうか。親の責任として保育料は払うべきです。単に子供を産んで人数を増やすだけではろくな大人になりません。私立園におりた補助金が本当に子供達や先生方のために使われるとも思いません。市の職員さんではなく、市長から市民に納得できるように説明をするべきだと思います。私のまわりでは反対意見も多数聞きます。自分が計画したのなら、自分の口で全て説明するべきではありませんか？市内の全園(幼・保とも)保護者・職人に向けて市長の考えを聞ける場を設定して下さい。

児童館の利用に際して、小学生ともなるとイベント等全体的に物足りなくなっている。製作や工作、体操、実験などもう少し難しいことをしていただけると参加しやすい。公民館でのイベントも学校によって配布の日時が違い、すでに定員数になるとかあるので、もう少しなんとかなると嬉しいです。

就学前の教育がとても重要だと考えています。特に幼稚園教育は親子共に成長する場であると感じました。幼稚園に行かせたことで親同士の関わり、先生との関わりを経験し、小学校へのスムーズな移行ができました。市長や教育長がどのような幼稚園や就学前教育にお考えをお持ちかわからないけれど、もっと充実させなければいけないのは就学前の教育です。しっかり親を育てることと、学力より生活力をつけさせる教育を、幼稚園の中でやってほしい。幼稚園での経験はとてもよかったので、これからの子どもたちにも豊かな経験ができるように考えていただきたいです。就学前教育を大切にしてほしい。

児童センターとはどこにあって何をするとところなののでしょうか？ファミリーサポートセンターとは何ですか？分からないことはたくさんありますので、市の広報誌等で紹介していただけたらと思います。



幼保一体化、どういうことでしょうか？子供たちをまとめて託児すればいいと考えられているようにしか見えませんが・・・うちの子は私立幼稚園のみにお世話になりました。私自身は公立幼稚園がない地域だったので保育所しか経験しておらず、幼稚園がどういう所かよくわかりませんでした。しかし、子供が通ってみて中学生・小学生になった今もますます幼稚園の重要性を感じています。先生方は小学校へ上がるための準備となる教育や子供達の力をのばす基礎を教えて下さったと思います。現在〇年生の子どもも未だに時々幼稚園のことを思い出して話します。とても貴重な1～2年だと思います。箱もの話ばかりでなく、ちゃんと中身について教えて下さい。アフタースクールも民営化ですか？民営化に反対というわけではないですが、何かしっくりきません。このアンケートを読み進むにつれ、そう思いました。確かに今は共働きの家庭が多いですが、こどもにとってそれはいい環境でしょうか。特に小さな子供達の成長に。遅くまで仕事をしている親が多い→長時間保育できる所を増やす→親は子供を預け、もっと仕事をする・・・こんな流れになりそうな気がします。もっと違う流れはつくれないでしょうか。「アンケートをとってみなさんのニーズにあわせて」とはつまり多数決ですか？それではどんな結果でも納得できないと思います。逆に言えば、真剣に子供たちの将来を考えて決められた内容・方向性であれば、いろんな方面で協力してもらえないのでしょうか。子供の教育は市にとって一番とっていいくらい力を注がなければいけない所ではないですか？何事も人がすることなので、人材って大切ですよね。子供の力・可能性は大きいと思います。

保護者の要望を聞いてくれるのはありがたいが、低学年の時にこそ、しっかりと家庭で子どもを見守りたい！今は幼小連携ができ、縦の関係が充実しているので、このまま公立の幼稚園を残してほしい！それが無理なら、公立の幼保一体施設をしっかり残して、『小学校と共に教育』をしてほしい。

幼保一体化は一体化の仕方を間違えてると思います。保育園に教育委員会の力がおよばないなら、その条例など考えればいいだけ。公立幼稚園は今の状態であってほしい。今、2年保育を行っている幼稚園だけでもいいから、今の公立幼稚園は続けてもらえるように願います。0～6歳が入れる保育園ができるのは反対しないが、行きたい人だけ、入れたい人だけ行けばよい。『子育て支援課』というくらいなのだから、子育てをしている『人』の意見や要望をきちんと聞くべきだと思います。『人』それぞれスタイルは違うのだから、いろんな幼稚園や保育園があるのは当然のこと！！すべて一緒にするなんてどうなのでしょう？？いろんな家庭があり、いろんな子育ての方法があり、いろんなニーズ、いろんな支援の仕方があります。どのかたちでも対応できる『子育て支援課』であることを願います。

教育委員会、教育センターに相談したい時に、〇〇地区からでは、子どもの居る親としては、現状では不十分です。もっと短時間で多くの時間帯で相談を受けてくれる場を用意していただきたいです！！

入学手続きやアフタースクールの手続きで市職員の不親切さ、学校職員の不親切さにごっかりしました。土地柄かもしれませんが、近所付き合いの濃い事もあり、親同士が友達で、入学説明の冊子も細かい説明はなく、「上の子の時はこうだったからこれで大丈夫じゃない」みたいな感じで、親同士が話しているのを入学後に耳にした時、とても残念な気持ちになりました。例えば、手提げカバンのサイズが書いていないなど・・・市外から来た人の事をもっと気遣ってほしい。アフターの手続きの際も、「なんでこんな時期なんですか？期限は切れてますが？」と言われました。引っ越ししてくる方が少ないのでしょうか？前例が少ないとそういった言葉も出るでしょうね。三木に来てごっかりさせられる事が多いです。

三木市に引っ越して〇ヶ月。知らないことだらけなのでもっといろいろな行事に参加して、子供とともに慣れていきたいと思っています。

今はなんでも個人情報、個人情報で、それを一番利用し、活用しているのは学校教育です。三木市も活用しているのではないですか？ですので、あれば徹底してやり通して下さい。とても中途半端な気がします。小学校や中学校でも名札を付けたまま登校しているのをみかけます。学校の連絡網も必要なのではないですか？別に昔のように父母の名前など書く必要はないと思いますが、方法はあるのではないのでしょうか。三木市では子供と一緒に休みに遊ぶ先生がいるのでしょうか。市の構想は素晴らしいといつも思っているのですが、全く子供を育てている中で、三木市は教育は本当にかかりしています。別に変わるという事は期待はしていませんが、近隣の市、郡のほうが熱意を感じるので、出来るならそちらへ行きたいです。子育てするなら三木市へと胸をはっていけるように小さな事からコツコツして頂きたい。スローガンだけは三木市は本当に素晴らしいと感心します。アンケートをしても真剣に取り組んで頂けるのか疑問を持っていましたので、アンケートは無視しておりました。新聞を読んで回答しました。遅くなりました。

特にありませんが、子どもがよいようになるよう進めていってほしい。(大人にとっての都合のいい事ではなく！！)